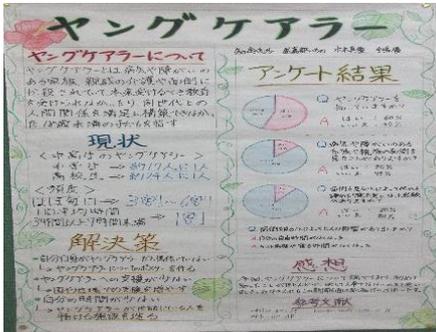


～前号からの続き～

## 沖縄未来社会創生シンポジウム (OFSIS) (12/10)

環境や社会における課題を発見し、その解決につながる研究や調査活動を通して得られた成果を発表する場として国立大学法人 琉球大学地域連携推進機構主催・沖縄県教育委員会共催のもと、「沖縄未来社会創生シンポジウム」が開催され本校を含む県内 6 校による対面発表が琉球大学にて行われました。本校からは 24 テーマの Web 発表と「ヤングケアラー」をテーマにしたグループが対面発表を行い「優秀賞」を受賞しました。生徒達はこの探究活動で「ヤングケアラー」について深く考えるようになったようです。同級生 100 名を対象にアンケートを実施しその実情を知ることによって、この問題は決して他人ごとではない、解決策を講じなければならない、このポスターを通じて一人でも多くの人にこの実情を知って欲しいと感想を述べています。Web 発表のテーマは「トートメーと私達」「沖縄観光 with コロナ」「LGBT を知る」「新たな黒糖消費」など多岐にわたり生徒達は本県の課題とその解決に向けてデータを用いてグループで発表を行いました。



【「ヤングケアラー」ポスター】



【発表の様子】



【「優秀賞」を受賞!】

## サイエンステックフェス 2022 (12/11)

科学技術へ対する理解、関心を高めるための科学技術イベントとして沖縄県企画部科学技術振興課主催「令和 4 年度子ども科学技術人材育成事業サイエンステックフェス 2022」がサンエー那覇メインプレイス 2F にて開催され、その中のステージイベントに本校から 2 グループが研究発表を行いました。発表テーマは「嘘をつく時の身体的変化～人狼を見抜け!!!!」と「アリの侵入を防ぐ」です。「嘘をつく時の身体的変化」は人狼ゲームを通して嘘をついている時の反応が表情派と行動派とで分かれるのではないかとという仮説を立て調査分析をしていくものです。「アリの侵入を防ぐ」では実際に様々な種類のアリを採取し、アリが建物へ侵入する条件を調査していくものです。聴衆対象者が未就学児（その保護者）から高校生ということもあり、生徒達は質問を投げかけたりアクションを混ぜた説明をしたりと相手に伝わりやすい方法で発表を行いました。



【「嘘をつく時の身体的変化」発表の様子】



【「アリの侵入を防ぐ」発表の様子】



### ★3 学期の予定★

◆SS リテラシー特別授業 ◆インドネシア高校生とのオンライン交流 (SSH 海外研修代替) ◆向陽 SSH 生徒研究発表会